

第 6-2 表 週労働時間

Table 6-2: Hours of work per week

		2010年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	1)	
時間/週										hours per week
産業計										All activities
日本 2)	(労働)	40.3	39.0	38.8	38.9	38.1	37.8	36.6	a, t	JPN
〃	(毎勤)	33.7	33.3	33.2	33.1	32.8	32.1	31.2	a, e	JPN
〃	(毎勤)	38.6	38.9	38.9	38.9	38.7	38.0	37.0	a, f	JPN
アメリカ 3)	(ILO-LFS)	36.1	36.6	36.7	36.6	36.9	36.9	35.9	a, t	USA
〃	(BLS-LFS)	38.3	38.7	38.8	38.8	39.0	39.1	38.4	a, t	USA
カナダ		32.6	32.6	32.6	32.4	32.8	32.1	30.9	a, t	CAN
イギリス		35.6	35.9	36.0	35.9	35.8	35.9	—	a, t	UK
ドイツ		35.8	35.5	35.5	35.2	35.2	35.1	34.2	a, t	DEU
フランス		37.1	36.1	36.4	36.3	36.4	36.3	35.9	a, t	FRA
スウェーデン		36.3	35.8	36.2	35.9	35.9	35.7	34.9	a, t	SWE
中国 4)		47.0	45.5	46.1	46.2	46.5	46.8	—	a, e	CHN
香港 5)		48.0	45.0	44.0	44.0	44.0	44.0	43.0	a, t	HKG
韓国		44.7	43.3	42.6	42.5	41.2	40.4	38.7	a, t	KOR
シンガポール		46.2	45.6	45.5	45.1	44.8	44.7	44.0	b, e	SGP
タイ		44.7	43.0	42.7	42.6	42.5	42.3	40.3	a, t	THA
フィリピン		41.1	40.5	41.8	41.0	41.8	41.7	35.6	a, t	PHL
オーストラリア		34.2	33.9	33.3	33.5	33.2	32.9	31.5	a, t	AUS
ニュージーランド 6)		32.2	33.2	33.2	33.2	33.5	33.5	33.0	b, e	NZL

出典：日本：総務省統計局（2021.1）「労働力調査」、厚生労働省（2021.5）「毎月勤労統計調査」

アメリカ（上段）、欧州、韓国、タイ、フィリピン、ニュージーランド：ILOSTAT (<https://ilostat.ilo.org/>) 2021年8月現在

アメリカ（下段）：労働統計局 (BLS) (2021.1) *Labor Force Statistics from the CPS*

カナダ：統計局 (<https://www.statcan.gc.ca/>) 2021年9月現在

中国：国家統計局 (NBS) (2020.12) 「中国労働統計年鑑」各年版

香港：統計局 (<https://www.censtatd.gov.hk/>) 2021年9月現在

シンガポール：人材開発省 (<https://www.mom.gov.sg/>) 2021年9月現在

オーストラリア：統計局 (ABS) (<https://www.abs.gov.au/>) 2021年9月現在

ニュージーランド統計局 (<https://infoshare.stats.govt.nz/>) 2022年3月現在

注 1) 記号は、最新年次における調査対象区分。

- 実労働時間：労働者が使用者の指揮命令下において実際に労働した時間数のことで、休憩時間等は給与支給の有無にかかわらず除かれる。有給休暇取得分も除かれる。
- 支払労働時間：賃金の支払対象となる時間数のことで実際に就業した時間以外に年次有給休暇、有給休日(※)、賃金が支払われる病気休暇などを含む。(※有給休日：休日には、週休日のように労働基準法で定められた休日のほかに、事業場で特定した休日、例えば、国民の祝日、年末年始等があるが、これらの特定休日に休業した労働者に対しても通常支払われる賃金の全額又は一定額(率)が支払われる場合は、これを有給休日と呼んでいる。)
- 雇用者：賃金労働者及び俸給雇用者。俸給雇用者とは、事務・管理・技術・専門職労働者。
- フルタイム雇用者：eのうち、ふだんの労働時間が週35時間以上、又はフルタイム相当の者。
- 就業者：自営を含む。

第6-2表 週労働時間（続き）

Table 6-2: Hours of work per week (cont.)

		2010年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	1)	
時間/週										hours per week
製造業										Manufacturing
日本 2)	(労調)	42.0	41.4	41.6	42.0	41.3	40.8	39.2	a, t	JPN
〃	(毎勤)	37.3	37.6	37.5	37.7	37.7	36.9	35.4	a, e	JPN
〃	(毎勤)	38.8	39.5	39.4	39.5	39.4	38.6	37.1	a, f	JPN
アメリカ 3)	(ILO-LFS)	39.9	40.0	40.1	40.1	40.4	40.3	39.2	a, t	USA
〃	(BLS-LFS)	41.8	42.0	42.0	42.1	42.3	42.2	41.4	a, t	USA
カナダ		36.9	37.1	37.0	36.6	37.2	36.3	35.6	a, t	CAN
イギリス		39.6	39.8	39.7	39.5	39.4	39.4	—	a, t	UK
ドイツ		37.9	37.9	37.9	37.7	37.5	37.4	36.6	a, t	DEU
フランス		37.9	37.2	37.5	37.4	37.5	37.4	36.5	a, t	FRA
スウェーデン		37.9	37.7	37.9	37.7	37.8	37.2	35.8	a, t	SWE
中国 4)		49.0	47.1	47.7	48.0	48.3	48.9	—	a, e	CHN
香港 5)		48.0	44.0	44.0	44.0	45.0	44.0	42.0	a, t	HKG
韓国		47.4	45.7	44.9	44.9	43.5	42.8	41.5	a, t	KOR
シンガポール		50.5	49.3	48.9	48.5	48.3	47.8	46.9	b, e	SGP
タイ		48.6	47.7	47.5	47.9	48.0	47.4	44.6	a, t	THA
フィリピン		43.9	43.1	45.0	44.2	45.0	44.6	36.5	a, t	PHL
オーストラリア		37.6	37.6	36.5	37.2	36.7	36.7	34.6	a, t	AUS
ニュージーランド 6)		38.4	39.6	39.0	39.2	39.2	39.1	38.2	b, e	NZL

注 2) [毎勤] 事業所規模5人以上。月間総実労働時間×12か月÷52週より算出。上段：常用労働者、下段：常用労働者のうち、パートタイムを除く。

3) 非農業部門の16歳以上が対象。下段は北米産業分類に基づく。

4) 都市部のみ。主にする仕事のほか、副業を含む時間。2010年は11月、2015年以降は年平均値。

5) 中位数。

6) 各年とも暫定値。